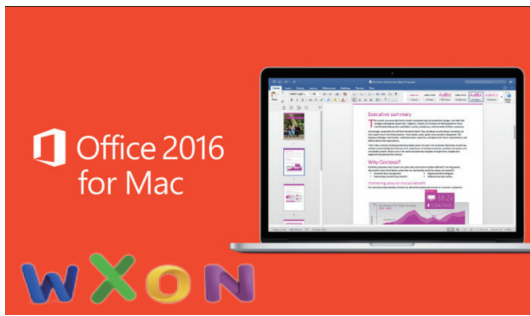
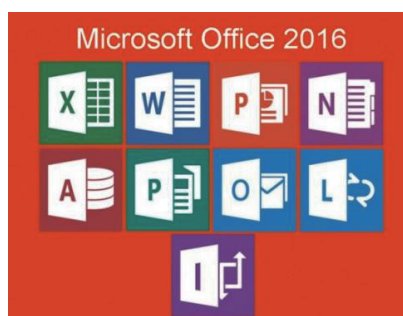


公費 利用

京都大学 - Microsoft 包括ライセンス

国立大学法人京都大学と日本マイクロソフトとの包括契約に基づき、京都大学と生協の業務委託によって生協各店舗で Microsoft 包括ライセンス製品【公費利用】と【個人利用】の販売を行っています。

Office 製品・Windows・Imagine・Office 365 などの提供をしています。



Microsoft®
Core CAL Suite
Client Access License



Office 365
ProPlus

Microsoft Imagine

Dream it. Build it. Live it.



京大 -Microsoft 包括ライセンス公費利用サイトができました！

来店せずに、下記サイトからお申込み頂くことが可能です。
ぜひ下記サイトからご利用頂きますようお願い致します。

京大生協MS包括ライセンス公費利用サイト < <http://dls.s-coop.net/>

GO!

5月からインストールメディアは有料となりました。

DVD メディアは 1 枚税込 1,080 円、USB メモリーは 1 個税込 2,160 円でご提供致します。
何卒ご了承頂きますようお願い致します。

MS 包括ライセンスのご用命は、

MS 包括ライセンス公費利用サイト もしくは **生協各店舗** まで。

京都大学 Microsoft 包括ライセンス【公費ライセンス】価格表 (税込価格)

製品 カテゴリー	商品名	利用年数				
		単年度※1	1 年	2 年	3 年	4 年
Office 製品	Office Professional ※2	4,644	4,644	9,288	13,932	18,576
	Office 365 ProPlus ※3					
	Office Standard ※4	4,320	4,320	8,640	12,960	17,280
	Office for Mac	4,320	4,320	8,640	12,960	17,280
	Office Word,Excel など各単体	1,620	1,620	3,240	4,860	6,480
OS 製品	Windows 8.1 Upgrade	3,240	3,240	6,480	9,720	12,960
	Windows 10 Upgrade	3,240	3,240	6,480	9,720	12,960
CAL	Core CAL Suite ※5	378	378	756	1,134	1,512
言語製品	Imagine Standard ※6	8,640	8,640	17,280	25,920	34,560

※1 単年度版は、使用期限を当該年度 3 月末日までとした製品です。年度の途中にいつご購入されても同じ金額となります。更新手続き可能です。

※2 Professional に含まれるソフトウェア：Word,Excel,PowerPoint,Outlook,OneNote,Publisher,Access,InfoPath,Lync,Visio Viewer

※3 【公費利用】のため【2 デバイス】にインストールして使用できます。使用できるモバイルアプリは「Office 365」と同じです。

※4 Standard に含まれるソフトウェア：Word,Excel,PowerPoint,Outlook,OneNote,Publisher

※5 Core CAL(Client Access License)Suite は、IT インフラ整備に必要な 6 種類の権利をセットにしたパックです。利用可能な製品は以下の通りです。
Windows Server CAL,Exchange Server Standard CAL,SharePoint Server Standard CAL,System Center Configuration Manager CAL,
Skype for Business Server Standard CAL,System Center Endpoint Protection.

※6 Microsoft Imagine (旧 DreamSpark)Standard は、教育や研究目的に限りご利用いただける製品です。Windows Embedded,Visual Studio Professional,ExpressionStudio, Windows Server,SQL Server などが利用できます。

- 『アカデミックオープンライセンス(AOL)』は、2015年12月31日をもって京都大学としては契約を終了しました。
- Microsoft Office製品のソフトウェアカード販売が2016年7月から始まりましたが、京都大学の公費でのご購入は Microsoft包括ライセンスをご利用ください。